

文化・芸術の広場



「野焼き」 撮影 / 和田 秀樹

ピンボケ会

予選
耳遠く少し遅れる初笑

本選
参拝の手にほとぼしる寒の水
杵つきの寒餅のびるまだのびる

特選
湖に鳥の円陣風冴ゆる
篝火のこがす宮居の天冴ゆる

原口 孝子
平嶋 幸子
摩治 廣子
花田ムツ子
野上マチ子

俳句会 (一月例会)

大庭土筆選

短歌会 (二月例会)

藤村 学選

一族がわわっと去ってお茶の間にぼちりのこる曾孫の椅子
本堂に端座をなして聴く二胡のねいろは心にひたひたと満つ
友の賀状のSL写真をはめたれば宅急便で額装ととく
這ひだせる曾孫を追ひて右・左 わが腰痛がうらめしきなり
餡餅を食みつつ偲ぶわが里の作りくれにしはらからの指

金田トシ子
原 哲子
茂手木こと子
神崎 鈴子
木原トシ子



かわち たいが
川内 泰我 くん
3 歳

泰我 2歳の誕生日おめでとう!!
これからも兄弟仲良く
すくすく育ってネ♥

誕生日えがおの写真 募集中

- ◎対象…町内の1～3歳
- ◎提出先…企画財政課
kikaku@town.keisen.lg.jp
- ◎記入事項…名前(ふりがな)、性別、誕生日、誕生日を迎えての年齢、住所、電話 番号、コメント(30字程度・絵文字は使用できません)
- ◎締切…誕生月の前月10日

【お詫びと訂正】
広報けいせん1月号14ページ「福岡県民体育大会 第3回市町村対抗『福岡駅伝』」記事中の写真下の脚注に誤りがありましたので、お詫びして訂正します。
誤 原田晴彦 → 正 岡田晴彦

編集*後記 Editorial Postscript

- ▶ 2月号16・17ページの桂川人「とへとへ」の記事。表紙の写真と相まって、色々な方から「こんな行事知らなかった」「神様に水をかけるなんてすごい行事」と好評をいただいています。
- ▶ しかし、この記事で一つお詫びを。「下土師のとへとへを復活させた2人」の中で、『仕事をほったらかして準備をしていました』と大塚さんは笑います。「それほどまでにとへとへの復活にかけた」ということを半ば冗談を含めて表現したつもりでしたが、『仕事をほったらかす』という表現はどうか? というご指摘を受けました。確かにご指摘のとおりで、もちろん実際に仕事をほったらかしていた訳ではありません。「仕事で大変な中、準備をしていました」という表現が適切だったと反省しています。
- ▶ 時間がないうち、取材を受けていただいたにも関わらず、お二方にはご迷惑をおかけしました。この場を借りてお詫びいたします。
- ▶ さて、そんなまだまだ未熟な状態ではありますが、「広報けいせん」が平成29年全国広報コンクールの県推薦を受けました。桂川町の広報紙が福岡県で最も魅力的で、全国レベルの広報紙であると評価されたのと同義で、広報担当としてとても嬉しく思います。
- ▶ 推薦を受けることができたのは、日ごろから取材や写真撮影を快く受けていただいている地域の方や、配布にご協力いただいている区長さんや組長さん、そして手に取り読んでいただいている皆さまのおかげです。いつも本当にありがとうございます。
- ▶ 全国広報コンクールへの推薦は、広報担当としての目標の一つだったので嬉しい一方、「コンクールで評価される広報紙 = 桂川町にとって良い広報紙」とは限りません。桂川町民のための広報紙ということを忘れずに、気を引き締め直してこれからも桂川町の魅力を発信し続けていければと思います。(吉田翔平)

